

令和3年12月23日

関係各位

(公財)全国高等学校体育連盟柔道専門部
部長 高澤雅宏
(公印略)

第44回全国高等学校柔道選手権大会の実施方法について(連絡)

全国高等学校柔道選手権大会の開催にあたり、平素よりご支援ご協力を賜り感謝を申し上げます。

さて、来たる令和4年3月に開催予定の第44回全国高等学校柔道選手権大会の実施方法につきまして、大会主催者としては、昨年度は団体試合が実施できなかったことを念頭に、従来通りの個人試合と団体試合の実施を目指して協議を重ねて参りました。

現在は、新型コロナウイルスの感染者数は減少してはいますが、変異株(オミクロン株)が出現したこともあり、予断を許さない状況です。大会主催者としては、全ての出場選手及び大会参加者の安全を最優先と考え、全日本柔道連盟と感染防止対策を協議した結果、男子団体試合については「勝ち抜き試合」から「試合ごとにオーダー(選手配列)変更を認める点取り試合」に変更させていただくこととなりました。

なお、実施方法の変更は今年度のみとし、来年度、感染状況が落ち着いていた場合には、従来通りの「勝ち抜き試合」を実施いたします。

また、今大会は新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を講じての開催となるため、大会の参加者及び関係者の入場を制限するとともに、選手の保護者も入場をお断りする無観客試合とさせていただきます。

さらに今後の感染拡大の状況によっては、大会の規模縮小や中止の可能性があることを、予めご承知おきください。

以上、趣旨をご理解いただき、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。